

GPC-7200

パルスモーションコントローラインタフェースモジュール用 Windows ドライバ



概要

GPC-7200 は、Windows から、弊社モーションコントローラボードの制御を行うためのソフトウェアです。弊社モーションコントローラボードを Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。インストールしてすぐ使えるユーティリティのほか、動作不具合時の原因を容易に判断するための自己診断機能、各言語によるサンプルプログラムが付属しています。

特長

- 動作パラメータ設定はコントローラのレジスタ値の計算が不要です。DLL 側で移動速度[pps]をレジスタ値に変換します。
- コントローラの直接制御に近いシンプルな関数体系ですので、自由度が高く、処理速度の速いアプリケーションを構築できます。
- 複数軸の同時起動をサポート。また、加減速スロープを自由に設定できます。
- オートリロード機能により、ボードのパルス出力、入力論理/入力マスクの初期設定をボードに保存することができます。(付属アプリケーションにより設定。PCI-7204, CTP-7204, CPZ-7204 のみ)
- ボードの自己診断テストが行えます。(付属アプリケーション)
- 動作停止時、割り込みを発生させることができます。
- 画面上で機能や使い方を説明するオンラインヘルプをサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。

対応 OS

Windows11 x64
Windows Server 2016 64bit
Windows 10 IoT Enterprise x64
Windows 10 x64

対応言語

Microsoft Visual C++ 2015
Microsoft Visual C# 2015
Microsoft Visual Basic 2015

注意事項

—